

電気の省エネルギーを

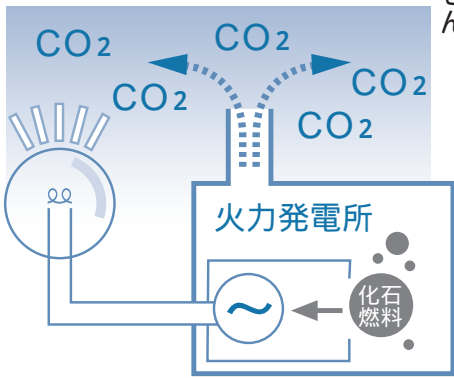
すすめよう

〜6月は環境月間です〜

環境課 66-1122

発電機が発明されてから、さまざまな電化製品が普及し、私たちの生活は飛躍的に便利になりました。

しかし、便利な生活を支える電気を作るために、化石燃料を燃やして地球温暖化の原因になる二酸化炭素を大量に発生させたり、発電所を建設するために自然を犠牲にするなど、環境に大きな負荷を与えている現実を忘れてはなりません。



大切な自然を将来に向かって守るため、技術革新以外の対策としては、便利な生活の陰にエネルギーの消費があることを意識し、日々の生活の中で、節約する努力が必要です。

環境の日や環境月間といったきっかけを通じて、省エネルギーを心掛ける人が増えると、環境の悪化を防止することにつながります。皆さん一人ひとりの省エネルギーへの協力をお願いします。

「環境の日」って?

事業者および国民の間に広く環境の保全についての関心と理解を深めるとともに、積極的に環境の保全に関する活動を行う意欲を高めるため、環境基本法に基づき、毎年6月5日が「環境の日」と決められています。



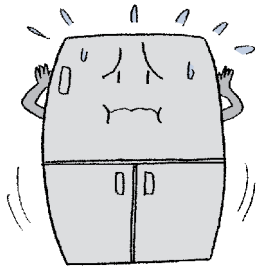
省エネルギーの試みの例

使っていない電化製品のプラグは、コンセントから抜きましょう



部屋の照明は、こまめに消しましょう

冷蔵庫の開閉は最小限にし、庫内へ物を詰めすぎないようにしましょう



電化製品を買う時は、消費電力の少ない省エネルギータイプのもものを選びましょう

冷凍食品を解凍するときは、電子レンジを使用しないで、自然解凍にしましょう

「CO2削減、百万人の環」キャンペーンに参加してみませんか?

デンキを消して静かな夜を。そして思うことは、愛する人のため、平和な世界のこと、昔のこと、未来のこと、そして地球のこと...



今年の夏至の日は6月21日(月)です。これに合わせて環境省では、「CO2削減、百万人の環」キャンペーンとして、6月19日(土)・20日(日)・21日(月)午後8時〜午後10時の2時間、暮らしの中での自主的な消灯を呼びかけています。

ロウソクの灯でお話ししたり、夜空を眺めてみたり、みなさんも、いつもの生活とちよつと違うことをしてみませんか。優しい、豊かな気持ちの自分自身に出会えるかもしれません。